

指導者のためのチームマネジメント変革セミナー実施要項

～スポーツマンシップで主体性を引き出す環境構築を考える～

1. 趣旨

本研修会は、部活動におけるハラスメント予防啓発を新たな視点でのアプローチとして、日本スポーツマンシップ協会のメソッドを基軸とした「尊重と覚悟の精神で個を高め、真の強さと一体感を持つチームを築くための文化（カルチャー）」を体系的に学ぶものである。

同協会が掲げる「尊重・覚悟・勇気」の理念に基づき、スポーツ本来の価値を引き出す理論を学び、部活動指導現場で即座に実践・導入可能な具体的スキルの修得につなげる。

指導者がスポーツマンシップを体現することにより、選手が主体的に挑戦できる「心理的安全性の高い環境」を構築。これにより、ハラスメントを未然に抑止する健全な指導文化を県内各地区に醸成するとともに、沖縄県内の部活動における指導環境の適正化、および本質的な競技力の向上に寄与することを目的とする。

2. 主催

沖縄県教育委員会 沖縄県高等学校体育連盟

3. 対象

部活動指導者（顧問・運動部活動指導員・外部指導者）、競技団体関係者、その他スポーツ指導に携わる者

4. 開催地区・日程・定員

地区	日時	会場	定員
北部	7月30日 14:00-16:00	名護高等学校（視聴覚教室）	80名
中部	7月30日 10:00-12:00	具志川高等学校（視聴覚教室）	80名
那覇	8月17日 14:30-16:30	浦添高等学校（視聴覚教室）	60名
南部	8月13日 14:00-16:00	豊見城高等学校（視聴覚教室Ⅰ）	70名
八重山	8月20日 9:00-11:00	八重山農林高等学校（視聴覚教室）	60名
宮古	8月21日 15:00-17:00	宮古総合実業高等学校（視聴覚教室）	70名

5. 内容（120分）

時間（配分）	プログラム内容	研修の狙い・期待される効果
00～5分（5分）	趣旨・日程説明	全体のイメージ共有
05～55分（50分）	講話：スポーツマンシップで主体性を引き出す環境構築	講話を通じてスポーツマンシップの理解を深め、指導現場での実践イメージを醸成
55～65（10分）	休憩	
65～105分（40分）	ワーク：自チームへの落とし込み・応用検討	講話内容を踏まえ自身の部活動やチーム運営にどう反映するか具体化
105～115分（10分）	共有・振り返り	参加者間でワーク内容を共有し、視点を拡大
115～120分（5分）	まとめ	アンケートの実施

6. 講師

氏名:友寄 雅仁(沖縄県教育庁保健体育課指導主事)

※一般社団法人日本スポーツマンシップ協会資格認定者

7. 申込方法

申込専用フォーム(QRコード)より申し込むこと。

申し込み締め切りは、各セミナー開催の5日前まで。※定員に達し次第締め切る場合がございます。



北部地区



中部地区



那覇地区



南部地区



宮古地区



八重山地区

8. その他

台風の接近等により公共交通機関がストップした場合、または暴風警報が発令された場合は、開催を中止する場合があります。その際は、申込時のメールアドレスへご連絡いたします。

9. 問い合わせ先

沖縄県教育庁保健体育課 担当:友寄雅仁

電話:098-866-2726 E-mail:tomoyoma@pref.okinawa.lg.jp